文芸・エッセイ ご担当者様　　ツバメ出版流通取扱

棚の奥の板にそっと掌を置いてみた。
なんと、板自体から
じわじわっと
ぬくもりが
伝わって
きた。

いったい、この本屋さんの棚の向こう側に何があるというのか？

装画：土屋未久

『『百年の孤独』を代わりに読む』（ハヤカワ文庫）、『『手に負えない』を編みなおす』（柏書房）などの著書がある、友田とんの最新作品集。
本屋の文芸誌にあった、実際に温度を感じる「ぬくもり」。
追悼文「宮沢章夫さんのこと」。
村上春樹の新刊発売に並んだときの勘違いから呼び起こされる作家論。
電車になりきった幼少期の思い出と、時刻表を復元する試み。↗

↘牛乳のパックの成分表示「殺菌　120℃ 2 秒間」の謎、そしてその「あるはずのない後日譚」。
日常のふとしたことに可笑しさを見出し、文章を紡ぐ。シリーズ連載「本屋に行く」ほか、各媒体で書かれたエッセイ、小説を精選して収録。前作『ナンセンスな問い』から三年。「ナンセンス」な「問い」かけから、少しだけはみ出し動き始めた「あるはず」の「試み」。

あるはずの試み 友田とん エッセイ・小説集II

友田とん（ともだ・とん）
作家、編集者。1978 年京都市生まれ。慶應義塾大学経済学部卒、同大学大学院理工学研究科博士課程修了、博士（理学）。企業で研究開発に従事するかたわら、2018 年に『『百年の孤独』を代わりに読む』を自主制作（2024 年にハヤカワ文庫 NF より再刊）。同書を全国の本屋さんへ営業したのを契機に、ひとり出版社・代わりに読む人を立ち上げる。日常や文学に可笑しさを見つける作品を発表しながら、独特の視点を持つ様々な著者の小説やエッセイを刊行する。著書に『「手に負えない」を編みなおす』（柏書房）、『ナンセンスな問い』（エイチアンドエスカンパニー）、『先人は遅れてくる』『パリのガイドブックで東京の町を闊歩する』（代わりに読む人）、『ふたりのアフタースクール』（太田靖久氏との共著、双子のライオン堂）などがある。

取次：トーハン、日販、楽天BN、鍬谷書店ほか、どの取次からでもご注文いただけます
（返品条件付注文扱い、返品了解：ツバメ出版流通・川人）

▶ご注文先 H.A.B　TEL：090-1287-4701　**FAX:03-4243-2748**
http://habookstore.com
mail:hello@habookstore.com

番線印	ご注文数	エイチアンドエスカンパニー（H.A.B）　9 月下旬搬入予定
ご担当：　様		**あるはずの試み** 友田とんエッセイ・小説集II 著：友田とん ¥2,200+税 224頁 ISBN 978-4-910882-13-0 C0095 四六判(少し小さめ)上製
		（既刊）ナンセンスな問い　友田とんエッセイ・小説集I ¥2,000+税 224頁 ISBN 978-4-910882-01-7 C0095 四六判上製